

インテリジェント内視鏡医療エコシステム

インテリジェント内視鏡医療の ポテンシャルを引き出す

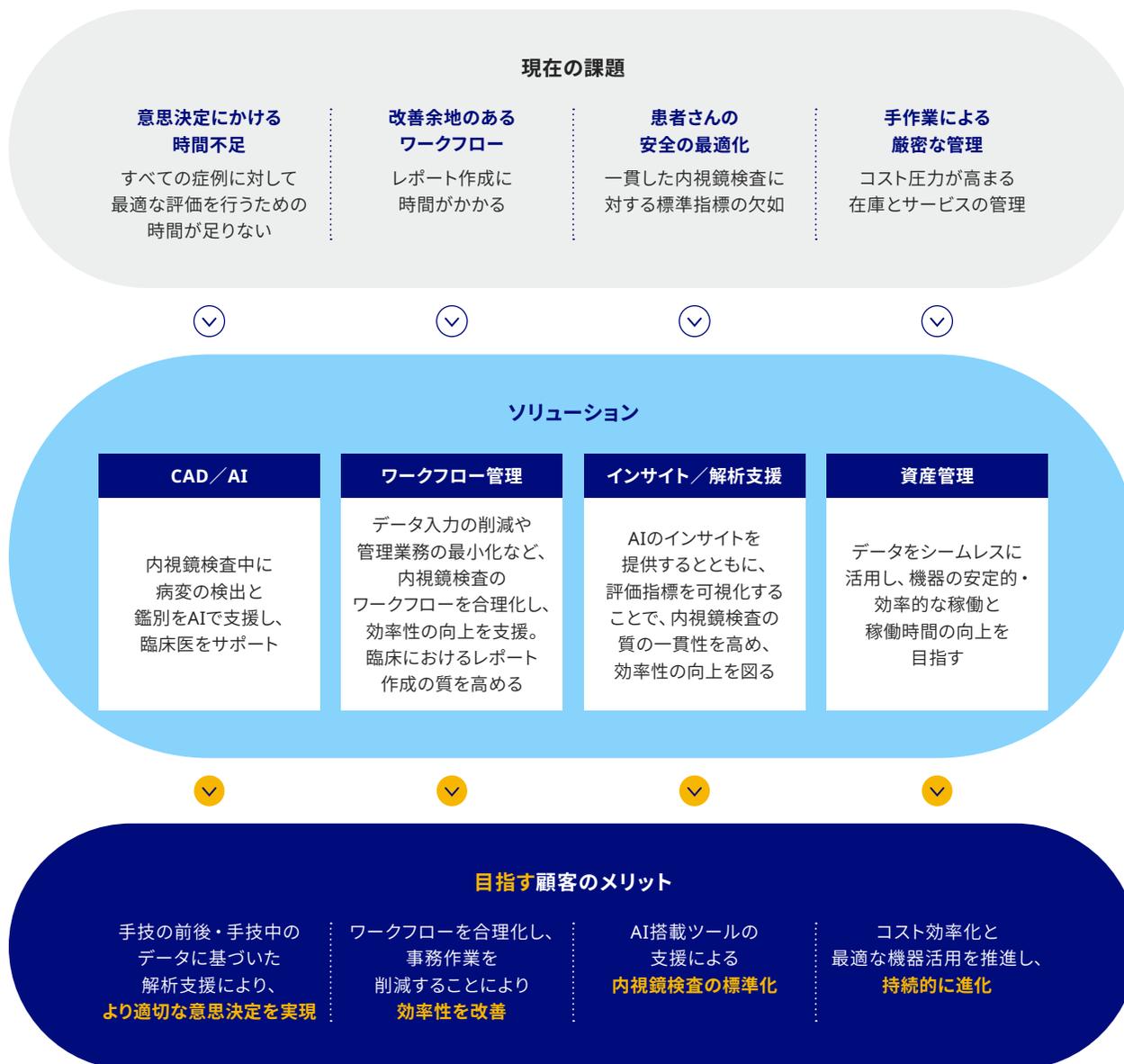
慢性疾患の増加と高齢化の進展を受け、医療現場ではより良い患者さんのアウトカムとエクスペリエンスを、より低コストで提供することが求められています。私たちは、デジタル化とオートメーションを活用することによって、内視鏡医療を進化させる大きな機会があると考えています。AIを活用したデータやコネクティビティにより、臨床や病院内での業務の課題に対応できるようになります。

私たちのビジョンは、消化器内視鏡分野のソリューションの中に、最先端のインテリジェント内視鏡医療エコシステムを構築することです。そして、現在および将来の臨床ニーズを満たすとともに、患者さんのケアの水準を向上するため、臨床医と医療現場をサポートします。

AIを含む最新技術を統合することで、ケアパスウェイ全体にわたってインサイトを提供し、オリンパスのお客様に効率的なワークフローと最適な臨床成果を実現することを目指しています。

オリンパスのソリューションは、製品のアップグレードサイクルの長期化につながっている「物売り」のビジネスモデルから、継続的なソフトウェアの強化により「常にイノベーションを提供し続ける」ビジネスモデルへの移行を目指しています。このビジネスモデルは、当社のプラットフォームのクラウド型のソフトウェアの自動アップデートやオンデマンドアプリケーションによって成り立ちます。

私たちのビジョン



OLYSENSE

OLYSENSE

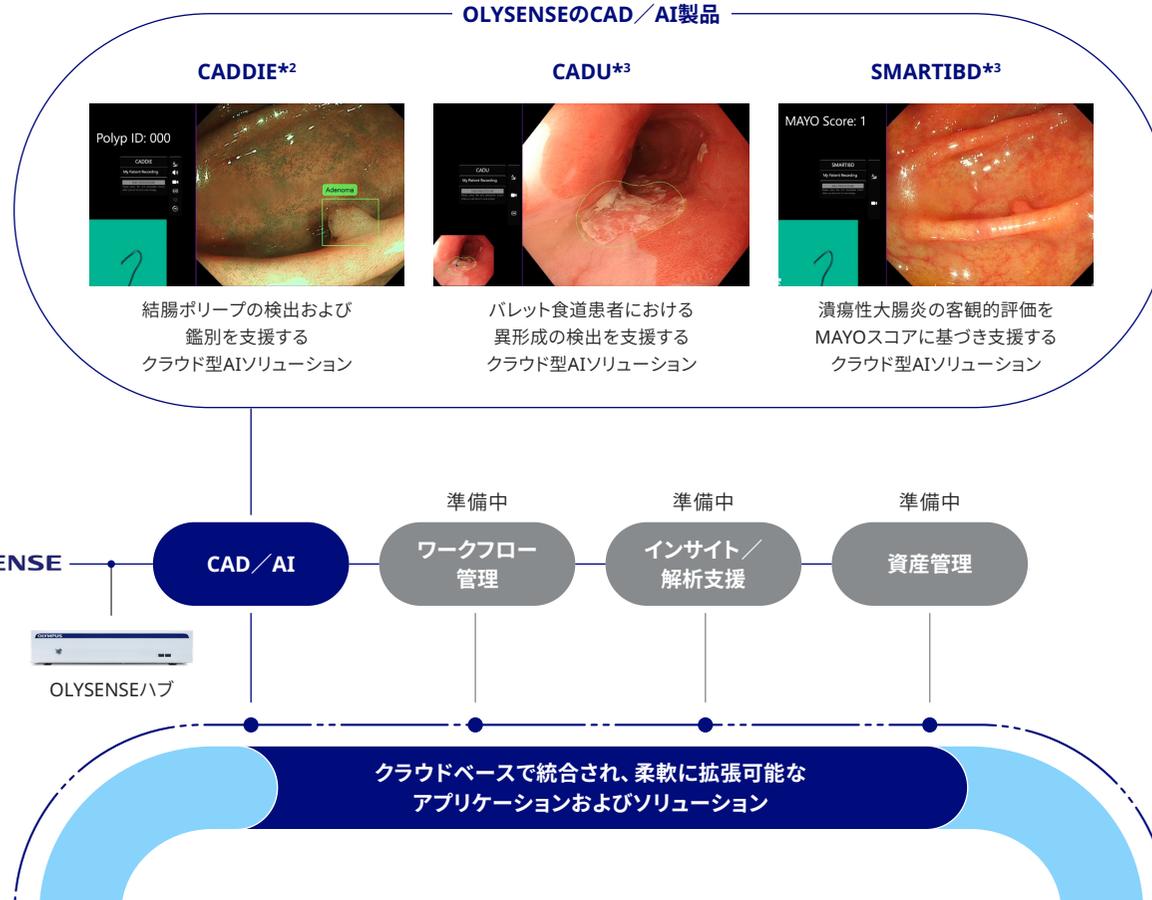
OLYSENSE*1プラットフォームは、臨床および業務効率の向上を目的として開発されたクラウド型のデジタル内視鏡システムです。最初のCAD/AIアプリケーションでは、上部および下部消化管の病変の検出、鑑別、解析を支援します。

現在、これらのアプリケーションのパイロットプログラムを米国と欧州の一部の病院で実施しており、DDW（肝臓学会や内視鏡学会等の共同で開催される、大規模な米国消化器病学会）や欧州消化管内視鏡学会などのイベントでポジティブなフィードバックをいただいています。

当社は、顧客エンゲージメント、安定した収益、市場シェアの向上を背景に、長期にわたる高い成長ポテンシャルを確信しています。OLYSENSEのCAD/AI製品は、2026年3月期の下期から米国および一部のEU加盟国において、サブスクリプションモデルで順次販売を開始する予定です。

2026年3月期下期に商業化を開始	米国	欧州
OLYSENSEハブと一部のCAD/AI製品	☑	☑
CADDIE*2医療機器用ソフトウェア 結腸ポリープの検出および鑑別を支援するクラウド型AIソリューション	☑	☑
CADU医療機器用ソフトウェア バレット食道患者における異形成の検出を支援するクラウド型AIソリューション		☑
SMARTIBD医療機器用ソフトウェア 潰瘍性大腸炎の客観的評価をMAYOスコアに基づき支援するクラウド型AIソリューション		☑

OLYSENSEのCAD/AI製品



*1 OLYSENSEはオリンパス株式会社および/またはそのグループ会社の商標です。すべての商標、ロゴ、ブランド名は、それぞれの所有者に帰属します

*2 EU MDR認証および米国食品医薬品局 (FDA) 認可取得。米国では、CADDIEは大腸ポリープが疑われる病変の検出を支援する目的でのみ認可されています。CADDIEには、CADDIEのポリープ検出機能がオンであり、使用中であることをユーザーが確認するための便利な機能として、「盲腸到達通知」AI機能が搭載されています。欧州では、CADDIEは「盲腸到達通知」AI機能および「粘膜洗浄度」AI機能を含む、大腸ポリープが疑われる病変の検出および診断を支援する機能が承認されています

*3 EU MDR認証取得

(注) 医薬品医療機器等法未承認品など、一部地域における未承認、未発売の技術を含む製品、デバイス情報が含まれております